県内製薬メーカーによる新たなチャレンジ 「奈良発・OTC薬の協同ブランド構想」の推進

~ 本県初となる「地域資源活用企業化コーディネート活動等支援事業」の事業認定について ~

このたび、県内製薬メーカーによる新事業展開のプロジェクトが、(独)中小企業基盤整備機構から「地域資源活用企業化コーディネート活動等支援事業」の採択(事業認定)を受けました。

「地域資源活用企業化コーディネート活動等支援事業」に、県内からの申請案件が採択されたのは、今回が**初めて**です。(応募総数47件、採択件数15件、近畿での採択は本件のみです。)

〇事業名

「奈良発・OTC薬の協同ブランド構想推進プロジェクト」

〇事業内容

県関係機関の協力のもと、奈良県内の製薬メーカーが協同で、消費者の視点からの安全で選びやすいOTC薬のあり方とブランド化に関する協同ブランド構想の検討を行い、県内製薬メーカーの新事業展開による地域の活性化に繋げます。

※ **OTC薬**: 薬局等で、医師の処方箋なしに販売される一般用医薬品のこと。主として、薬局等のカウンター越し(オーバー・ザ・カウンター)に販売されることが名称の由来。

〇事業期間

助成交付金決定(本年9月を予定) ~ 平成21年8月

〇助成金交付額

500万円を超えない範囲の定額((独)中小企業基盤整備機構から本年9月に通知される予定)

〇実施体制

実施機関

(財) 奈良県中小企業支援センター(事務局)

運営体制

「奈良発・OTC薬の協同ブランド構想推進委員会」を設置し、外部専門家や有識者の助言・指導を受けながら、検討を行う予定です。

現時点での委員会参画者・機関等は、薬王製薬㈱他8社、奈良県製薬協同組合、県薬務課、県薬事研究センター、外部専門家等です。